

令和 2 年 度 事 業 報 告 書

法人の名称 特定非営利活動法人 横浜こどもホスピスプロジェクト

1 事業活動方針

生命を脅かす病気を持つ子どもとその家族へのレスパイトケア・ビリーブメントケアを始めとする緩和ケアの提供を目的とした在宅支援施設子どもホスピスの開設を目指した準備活動と子どもホスピスを社会に知らしめる広報活動を行っていく。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 小児緩和ケアに関する実態調査や啓発及び普及活動 支出額 : 7,450,658 円

ア こどもホスピス啓発イベント

- ・内 容 こどものいのちの講演会とコンサートの開催中止し、こどもホスピスのキャンペーン活動に変更し、絵葉書を作成し入選者にプレゼント。
- ・日 程 令和2年4月28日～5月5日
- ・場 所 事務所

イ 第3回世界こどもホスピスフォーラム

- ・日 程 令和3年2月14日
- ・場 所 はまぎんホール・ヴィアマーレよりハイブリッド開催
- ・従事者 20人
- ・対象者 こどもホスピスに関心のある方
- ・参加者 330人

ウ 第3回全国こどもホスピスサミット

- ・日 程 令和3年2月20日
- ・場 所 福岡市 会議室よりオンライン開催
- ・従事者 10人 福岡こどもホスピスプロジェクトと共催
- ・対象者 こどもホスピスに関心のある方
- ・参加者 164人

エ こどもホスピス普及活動

- ・内 容 小児病棟へのサンタクロース訪問中止。プレゼントのみ郵送した。
- ・日 程 令和2年12月24日
- ・場 所 横浜市立大学附属病院小児科
- ・従事者 3人
- ・対象者 30人

② 小児緩和ケアに関する人材の育成に関する事業 支出額 : 6,664,195 円

ア 小児緩和ケアに関する研修会 (『病児と遊びの研究会』)

- ・内 容 小児緩和ケアに関する疾病別のこどもを持つ親の講演と病気や障がいがある子どもとの遊び方の研修など
- ・日 程 令和2年11月14日、11月21日、令和3年3月13日、8月のワークシ

ヨップは中止。

- ・場 所 横浜市内会議室よりハイブリッド開催
- ・従事者 講師 2 人 (x3 回)、職員 2 人、ボランティアスタッフ 5 人
- ・対象者 小児医療に関心のある一般の方、医療職や保育等を目指す方
- ・参加者 58 人

イ こどもホスピス・小児緩和ケア人材育成プログラムの構築

- ・内 容 小児緩和ケアを体系的に学ぶカリキュラムを開発し、研修を行う。
- ・日 程 令和 2 年 6 月 20 日(横浜)、9 月 20 日(横浜)、10 月 11 日(旭川)、11 月 29 日(名古屋)
- ・場 所 横浜市内ハイブリッド、旭川市内、名古屋市内よりハイブリッド開催
- ・従事者 講師 7 人、職員 2 人、ボランティアスタッフ 50 人
- ・対象者 命を脅かす病気の子どもと家族の支援に関心のある地域住民、医療従事者、医療・福祉・教育分野の学生 など
- ・参加者 205 人

ウ 人材育成教本づくり

- ・内 容 小児緩和ケアを体系的に学ぶ人材育成教本づくり
- ・日 程 令和 2 年 12 月～令和 3 年 3 月
- ・場 所 横浜市内、名古屋市内の会議室
- ・従事者 講師 7 人、職員 2 人
- ・対象者 こどもホスピス・小児緩和ケア人材育成プログラム参加者に配布予定。

エ 多職種連携勉強会

- ・内 容 講師に病院の小児在宅移行現場でかかわっている横浜市立大学附属病院の在宅支援窓口の看護師と在宅医療で病児を診察しているあおぞら診療所の医師に多職種の連携の必要性や実際の現場の状況などをお話しいただいた。
- ・日 程 令和 3 年 2 月 27 日
- ・場 所 市内会議室からオンライン
- ・従事者 講師 2 人、職員 2 人、ボランティアスタッフ 3 人
- ・対象者 医療従事者、行政、小児がんなど患者家族会、支援団体、教育関係者、関連福祉団体など
- ・参加者 68 人

③ その他の事業

支出額：76,066,157 円

ア 横浜こどもホスピス～うみとそらのおうち建設工事

イ 認定 NPO 法人スマイルオブキッズより小児ホスピス用特定資産譲渡